

ほうかつ便り 第11号 [高浜市地域包括支援センター]



生活支援コーディネーターってなに？

高齢化が進むなか、さまざまな支援を必要とする高齢者が増加することが予想され、介護保険を始めとした現行制度だけで支えることが困難になってくると思われます。

そのため、生活支援コーディネーターは、小学校区ごとのつどいの場に参加し、皆さんといっしょに地域（ボランティア、NPO、民間企業、協同組合など）住民による支え・支え合いの仕組みづくりを手伝っています。

地域包括支援センターは、生活支援コーディネーターと協働し、この支え合い活動に取り組んでいます。



● 9月・10月事業案内 ●

とき	タイトル	ところ	問合せ先
9月23日(日) 13:00～15:00	昭和で元気になるカフェ (認知症カフェ) 催し:「盆踊りをみんなで踊ろう」	いきいき広場2階ホール	昭和で元気になる会事務局 ☎52-5050
毎週日曜日 9:00～11:00 ※行事によって変更になる場合があります	よってこカフェ (認知症カフェ)	地域共生型福祉施設あっぱ	地域共生型福祉施設あっぱ ☎56-2725
9月20日(木) 10月18日(木) 13:30～15:00	認知症高齢者を介護する 家族の会	いきいき広場1階会議室B	地域包括支援センター ☎52-9610

問合せ先 地域包括支援センター（いきいき福祉まるごと相談グループ） ☎52-9610

長引く咳は“結核”かも!? 年1回は胸部X線検査を受けましょう



結核予防キャラクター
シールぼうや

衣浦東部保健所管内では、平成29年に新たに56人が結核と診断されました。そのうちの半数以上は70歳以上の高齢者でした。

高齢者に結核が多いのは、若いころに感染した結核菌が、加齢による体力の衰えや免疫力の低下をきっかけに、活動を始めてしまうからだといわれています。

一方で、働きざかりの世代での発病も依然多くあり、油断は禁物です。結核を予防し、早期発見するためのポイントを紹介します。

- ・ 2週間以上の咳や痰などの症状が続くときにはかならず病院を受診しましょう。
 - ・ 年1回は職場健診や住民検診などで胸部X線検査を受けましょう。
 - ・ バランスのとれた食事、十分な睡眠、適度な運動など、規則正しい生活を心がけましょう。
 - ・ 乳児には結核の予防接種（BCG）があります。市の案内に従って1歳までに受けましょう。
- 衣浦東部保健所では結核に関する相談・支援をしています。気軽に問い合わせてください。

問合せ先 衣浦東部保健所 健康支援課 地域保健グループ ☎21-9338